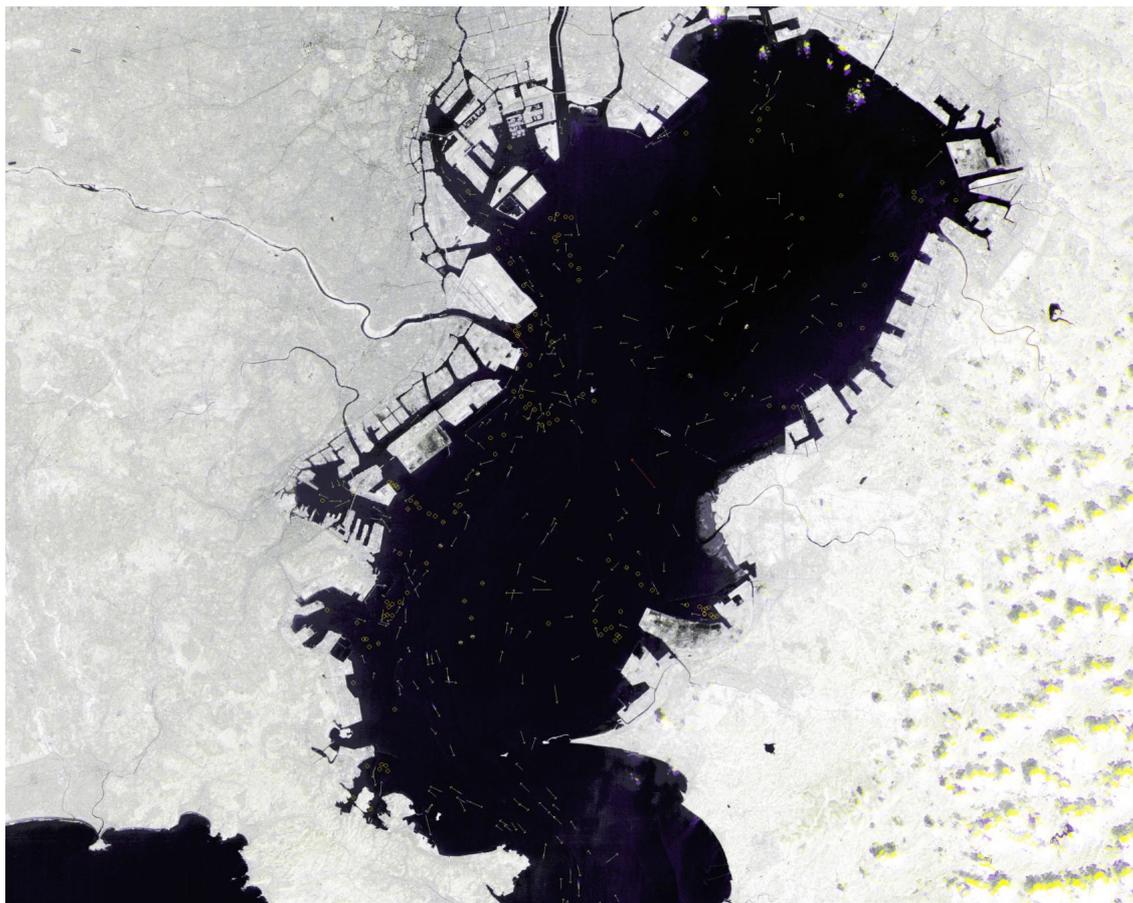
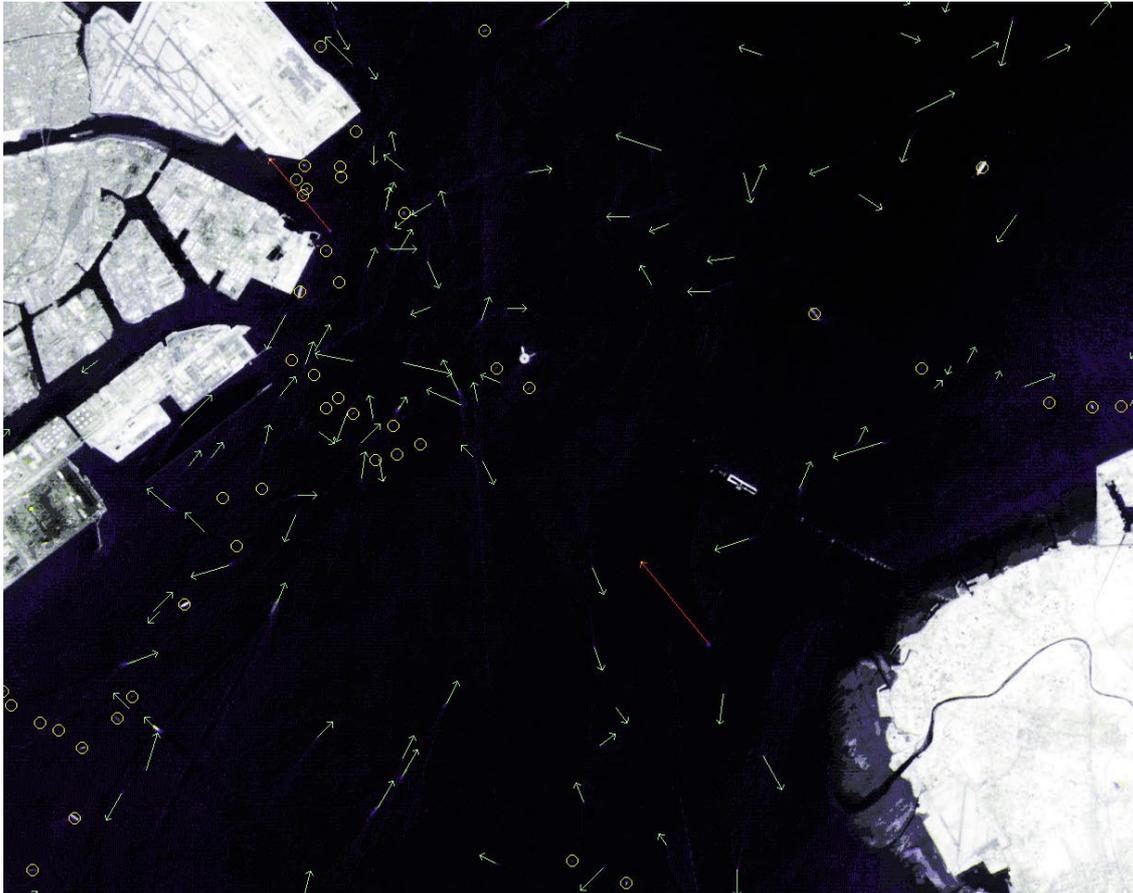


# JERS-1 OPS を用いた船舶速度ベクトルの測定



## JERS-1 OPSを用いた船舶速度ベクトルの測定

JERS-1 OPSには、直下視のバンドと15.3度前方を見ている前方視のバンドがあります。前方視のバンドが観測した場所を約21秒後に直下視のバンドが観測します。直下視の画像と、前方視の画像を比較することによって、船舶等が21秒間で移動した距離を算出することができます。

この画像は、1992年9月9日の東京湾の様子を示しています。

黄色い丸印は停まっている船舶を、緑色の矢印は動いている船舶の移動距離を4倍に強調して表示しています。赤い矢印は、東京国際空港に着陸しようとしている飛行機です。

この画像から、東京湾、川崎港や横浜港近隣に船が集中していることが分かります。

この手法を用いることにより、船舶の停泊、航行状況を広域にわたって容易に把握できることが分かりました。

